

## 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



### 項目名

● 特異的IgE Asp f 1 (アスペルギルス由来) (依頼コード No.13668)

受託開始日 2021年10月18日(月) ご依頼分より

Asp f 1はアスペルギルスのアレルゲンコンポーネントの1つであり、アレルギー性気管支肺アスペルギルス症(ABPA)の発症原因真菌であるアスペルギルス・フミガーツス(*Aspergillus fumigatus*)の主要アレルゲンです。

ABPAは成人喘息患者あるいは嚢胞性線維症患者の気道に発芽・腐生したアスペルギルスが気道内でアレルギー反応を誘発して発症する慢性気道疾患です。その診断は、注意深い経過観察に従って取得した複数所見の診断基準への適合をもとに進められるため容易でなく、数年以上かかることもあると言われています。

Asp f 1はABPAの診断補助において、現行のアスペルギルス粗抽出抗原を用いた特異的IgE測定に比べ臨床的特異度に優れるため、アスペルギルスに感作された喘息の中のABPAの鑑別に有用であると考えられます。

裏面に続きます

## 受託要領

依頼コードNo.	13668
検査項目名	Asp f 1(アスペルギルス由来)
統一コード	5A100-2523-023-023
検体必要量	血清 0.3mL
容器	B-1→S-1
検体の保存方法	冷蔵
所要日数	2~3
検査方法	FEIA法
基準値	0.34以下
単位	U <sub>A</sub> /mL
報告範囲	0.10未満~100以上 (クラス:0~6)
報告桁数	小数第2位
検査実施料/判断料	110点/144点(免疫学的検査)
備考	【チャート報告】 アレルギー検査専用チャート報告の対象項目です。

(判定基準)

判定	クラス	U <sub>A</sub> /mL
陰性	0	0.34 以下
偽陽性	1	0.35 ~ 0.69
陽性	2	0.70 ~ 3.49
	3	3.50 ~ 17.49
	4	17.50 ~ 49.99
	5	50.00 ~ 99.99
	6	100 以上

### 【参考文献】

アレルギー性気管支肺真菌症研究班: アレルギー性気管支肺真菌症の診療の手引き 2019. (医学書院)